

研修会お疲れ様でした。
感想・気づき等をご記入ください。

実施勉強会名 KYT(危険予知トレーニング)研修棟 名

実施日時 氏名

今日の危険予知トレーニングの研修を受けてまず感じたことは、事故を起こさないうちの気づきや工夫と、事故を起こしてしまった後に、どう対応するか全体を捉らえての危険予知だということです。

まず事故を起こさないうちの気づきや工夫ですが、私達には法律的根拠の元、安全配慮義務があるということです。利用者様からお金を頂いて安全、安心な生活を提供する義務がある、という意識を常に頭に入れて仕事を行うことで、気の緩みからくる事故も防げるのではないかと思います。また、危険予知トレーニングは研修の場だけで行える物ではなく、普段の仕事の中で、自分なりに行える物で、その意識を継続することで自然に身に付くのではないかと思います。

事故を起こしてしまった後の対応としては、まずはその原因を探ること。そして同じ事故を繰り返さないうちに対応策を考えること。基本的なことですが、やはりしっかりと行うことが一番重要になってくるのだと思います。そして、被害に合われた方やその家族に対して、しっかりと説明することが二次的な事故を防ぐために必要不可欠だということです。

今回、実際にグループワークにて危険予知の課題を話し合ったことにより色々な意見を聞くことが出来ました。一人一人の目の付け所が違い、これは現在の職場でも同じことで、様々な職員がいる中で、その一人一人違った目で捉えたリスクを軽減させることが、事故の予防につながるのだと思います。

研修会お疲れ様でした。
感想・気づき等をご記入ください。

実施勉強会名 KYT(危険予知トレーニング)研修棟名

実施日時 2024年2月15日 氏名

今回KYT(危険予知トレーニング)研修に参加させて頂きありがとうございました。オンワードマエノの前野様より事例をあげて説明を受け、あらためて、事故直後の対応の仕方により、大きく差がでる事が分かりました。

グループごとに実際にKYTの実践を行ってみると、生活していく環境の中にはさまざまな危険が潜んでおり、ほんの少しの気配り、気付き、でも防上できるものが多い事に気付かされました。

今後ケアしていくにあたり、行動を予測しながら、環境等を整え、職員一同、統一したケアが行える様に棟内で704研修等実施し、事故を未然に防げる様努めたいと思いました。